

所 属	農学生命科学部	氏 名	吉仲 怜
課題名	青森県におけるリンゴ産地強化方策に関わる経済分析		
1. 概 要			
<p>青森県内のリンゴ産地では労働力の不足が叫ばれており、産地基盤の脆弱化が危惧されます。一方、生食用に留まらない新たな加工用原料に対するニーズが高まっており、産地としてそれらへの対応が求められています。そのため本研究では、以下の観点から青森県におけるリンゴ産地強化方策に関わる分析を行っています。</p>			
①リンゴ生産現場における労働力不足問題の実態分析を通じて、産地における農作業労働力の抱える諸問題を明らかにする。			
：農業経営における労務管理の実態把握と比較分析をつうじて、経営改善に資する知見の提供を行います。			
②加工用向けリンゴは、生食用とは異なる品質規格が要求されるが、それら諸問題を明らかにしながら、加工用向けリンゴの需要増に対応した産地供給体制の検討を行う。			
：カットリンゴやプレザーブ加工用原料などは、これまでの生食用リンゴと比べて品質・規格に対する要求が若干異なることから、それら需要先に対応した栽培管理経費や労働時間の把握を行っています。これらが個別経営の選択肢となり得るのか検討を行っています。			